

高等学校 令和8年度（2学年用） 教科

総合的な探究の時間 科目 社会の探究

教科： 総合的な探究の時間

科目： 社会の探究

単位数： 1 単位

対象学年組： 第 2 学年 A 組～ F 組

教科担当者： (A組:鈴木)

(B組:鈴木)

(C組:鈴木)

(D組:鈴木)

(E組:鈴木)

(F組:鈴木)

使用教科書： (該当なし)

教科 総合的な探究の時間

の目標：

- 【知識及び技能】 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解できるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。
- 【学びに向かう力、人間性等】 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

科目 社会の探究

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解できるようにする。	実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。	探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	ガイダンス テーマ決め指導 テーマ発表	探究するテーマを決め、発表計画を立てる。 計画に基づいて調べ学習を行う。	【知識・技能】 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解している。 【思考・判断・表現】 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現している。	○	○	○	7
	先行研究調べ 発表資料作り	調べた結果をまとめ、中間発表に向け資料を作成する。	【主体的に学習に取り組む態度】 探究に主体的・協働的に取り組もうとしているとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとしている。	○	○	○	7
2 学期	中間発表 追加発表資料作り	中間発表から不足している調査を追加で行い、本発表向け資料を作成する。		○	○	○	8
	発表準備 本発表	発表資料に基づいて、発表準備を行う。 本発表で一年間の探究活動を報告する。		○	○	○	8
3 学期	ポスター作製	本発表で行った資料をポスターに変換し掲示できるようにする。		○	○	○	5
				○	○	○	合計 35